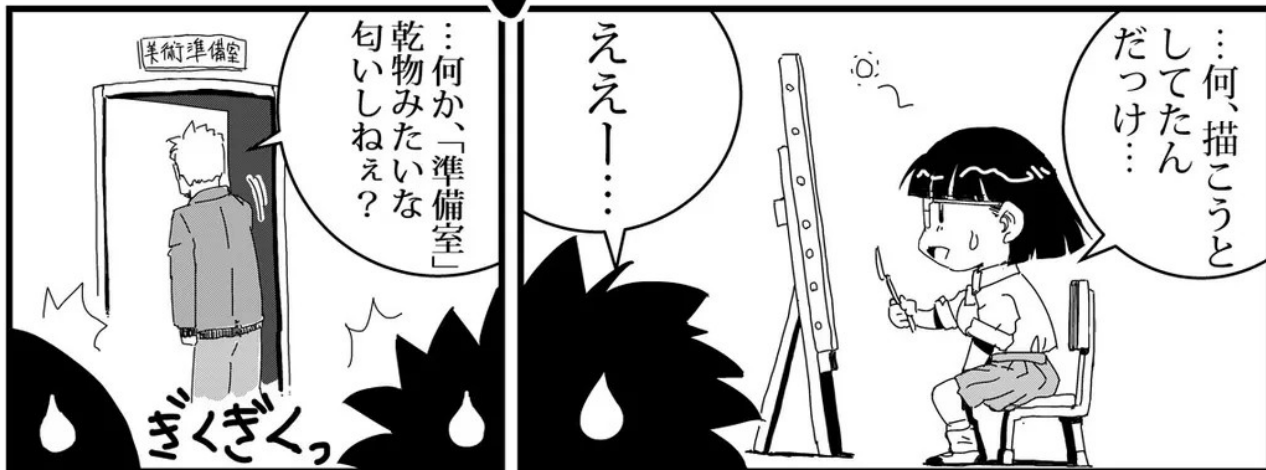
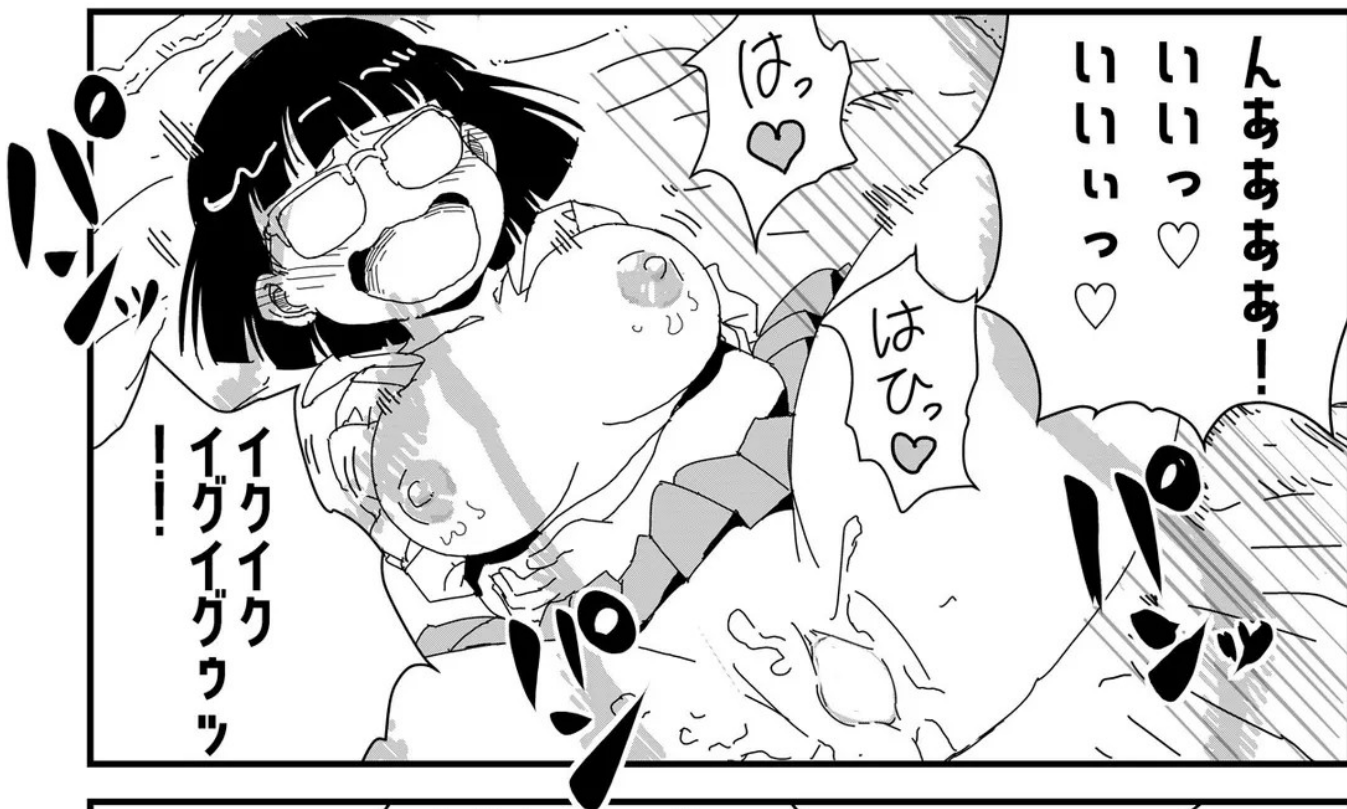
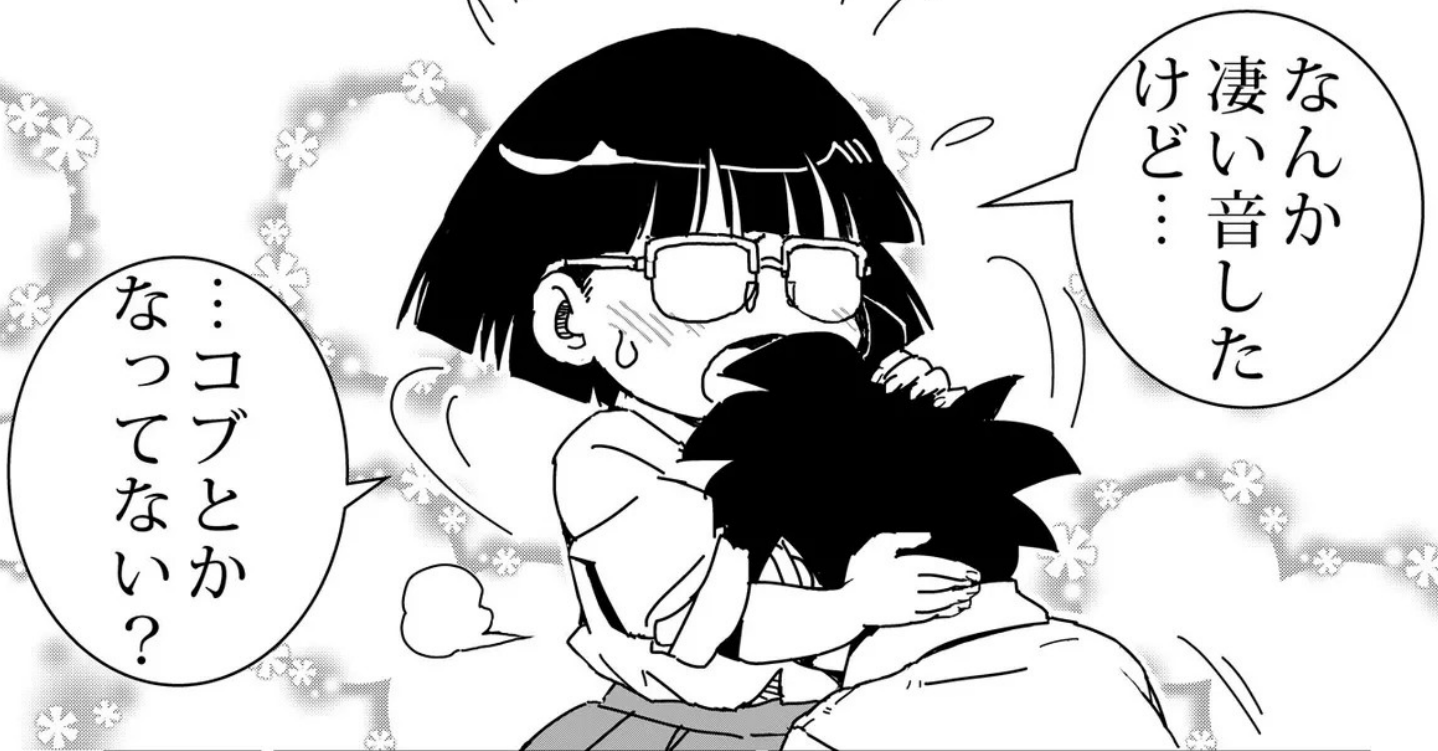
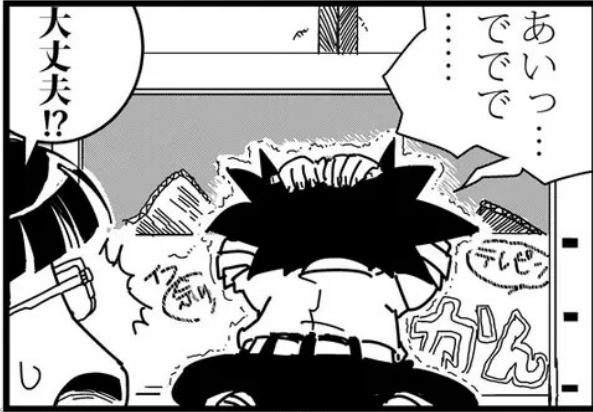


ぶちゅーとおれ# 1



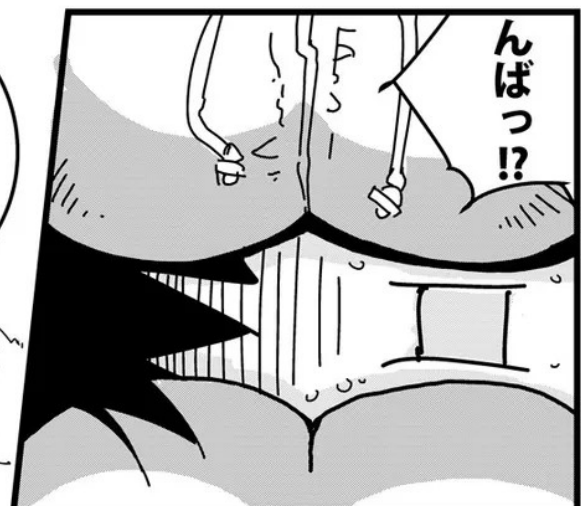
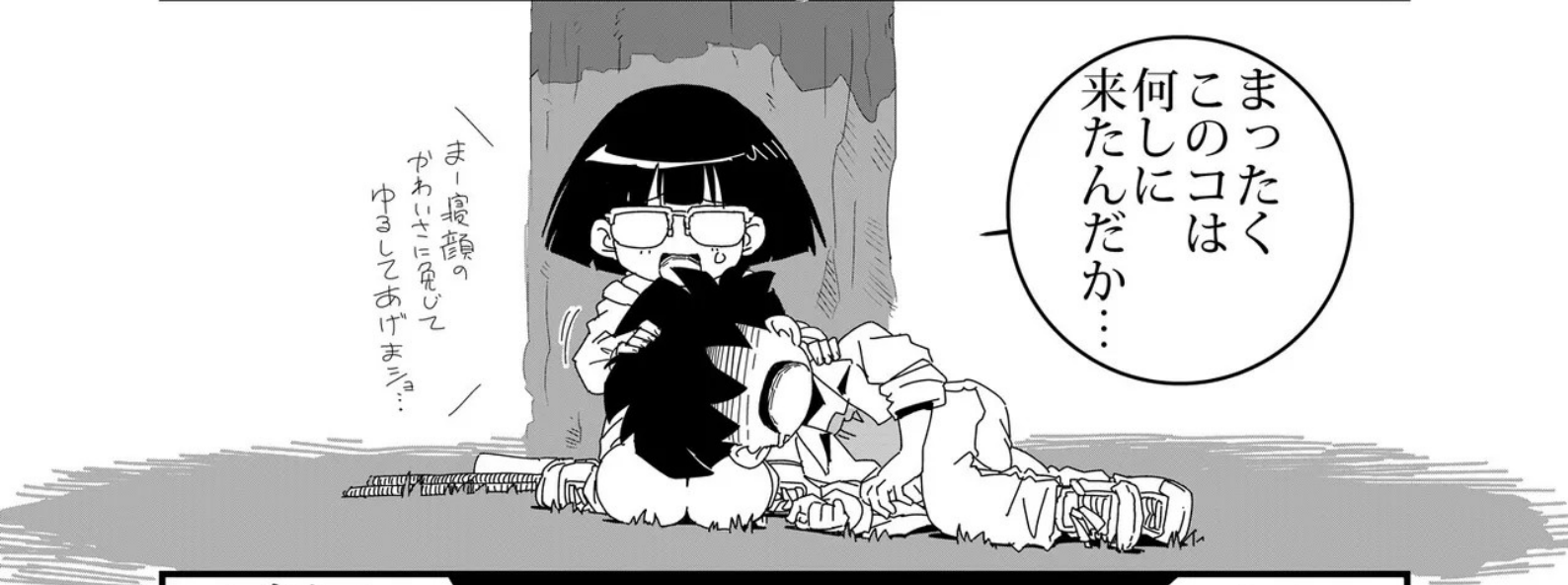
おわり.

ぶちょーとおれ#3



おしまい

ぶちょーとおれ#5



おしまい

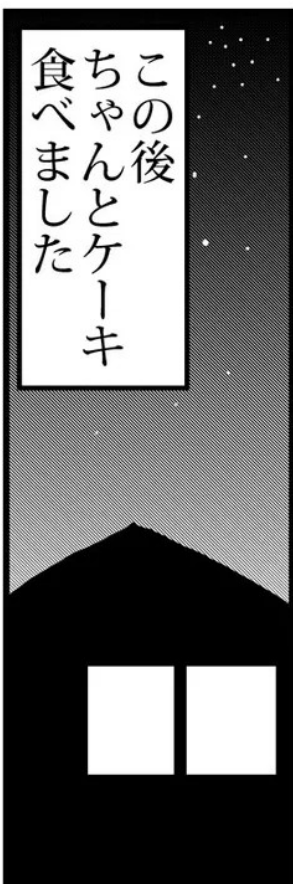
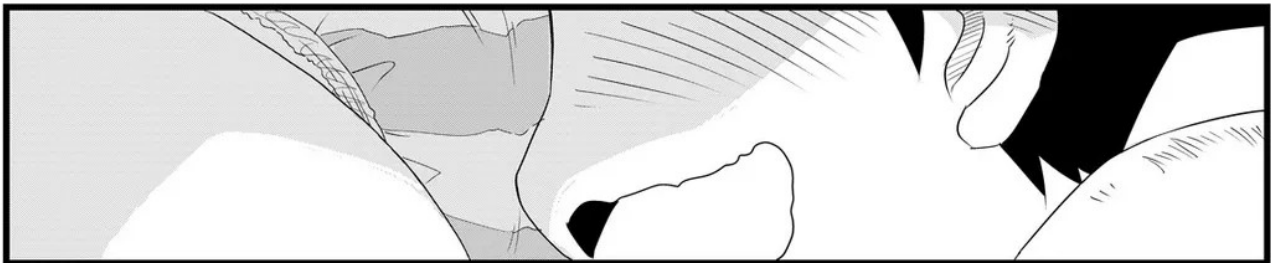
ぶちよーとおれ#6



クッキーが
丸焦げに
なりました...

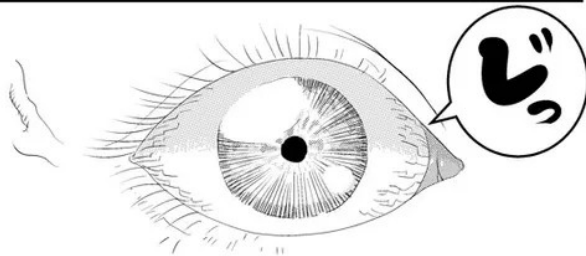
おしまい

ぶちょーとおれ#7

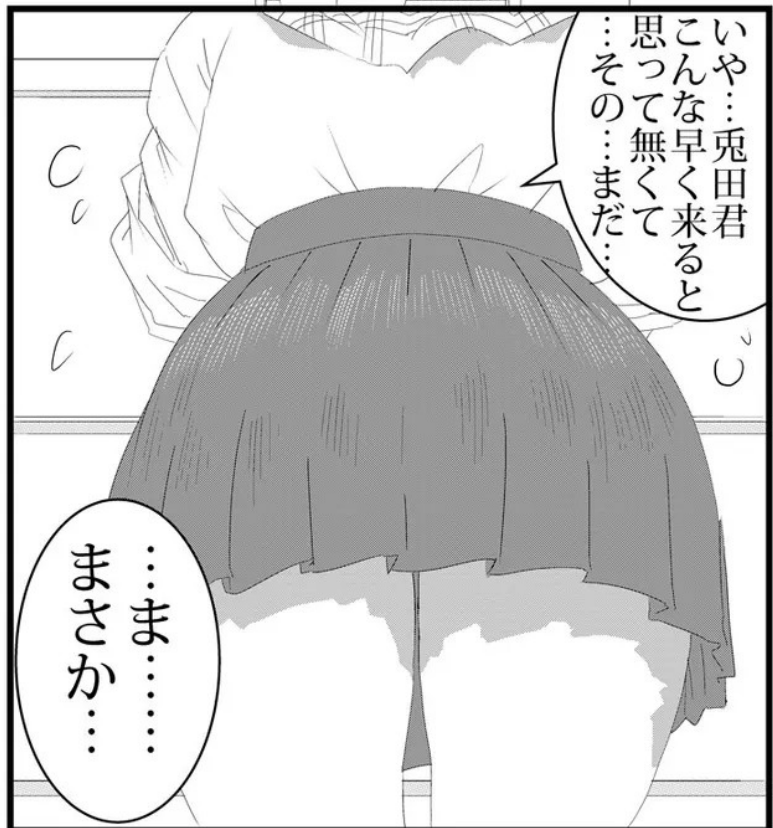
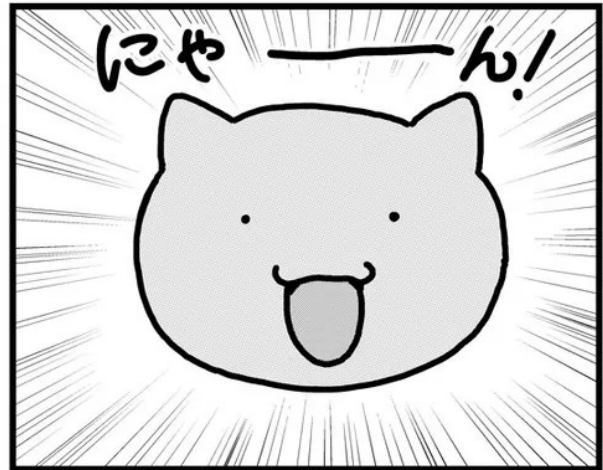


おしまい

ぶちょーとおれ#8



ぶちょーとおれ#9



おしまい.

ぶちょーとおれ#10



「今です」って
言ったら絶対
怒るか
ガツカリされる
ので、とても
言えない…



良どえ
かのへへ
かつ服へ
たが：
？

ぶちよーとおれ#11

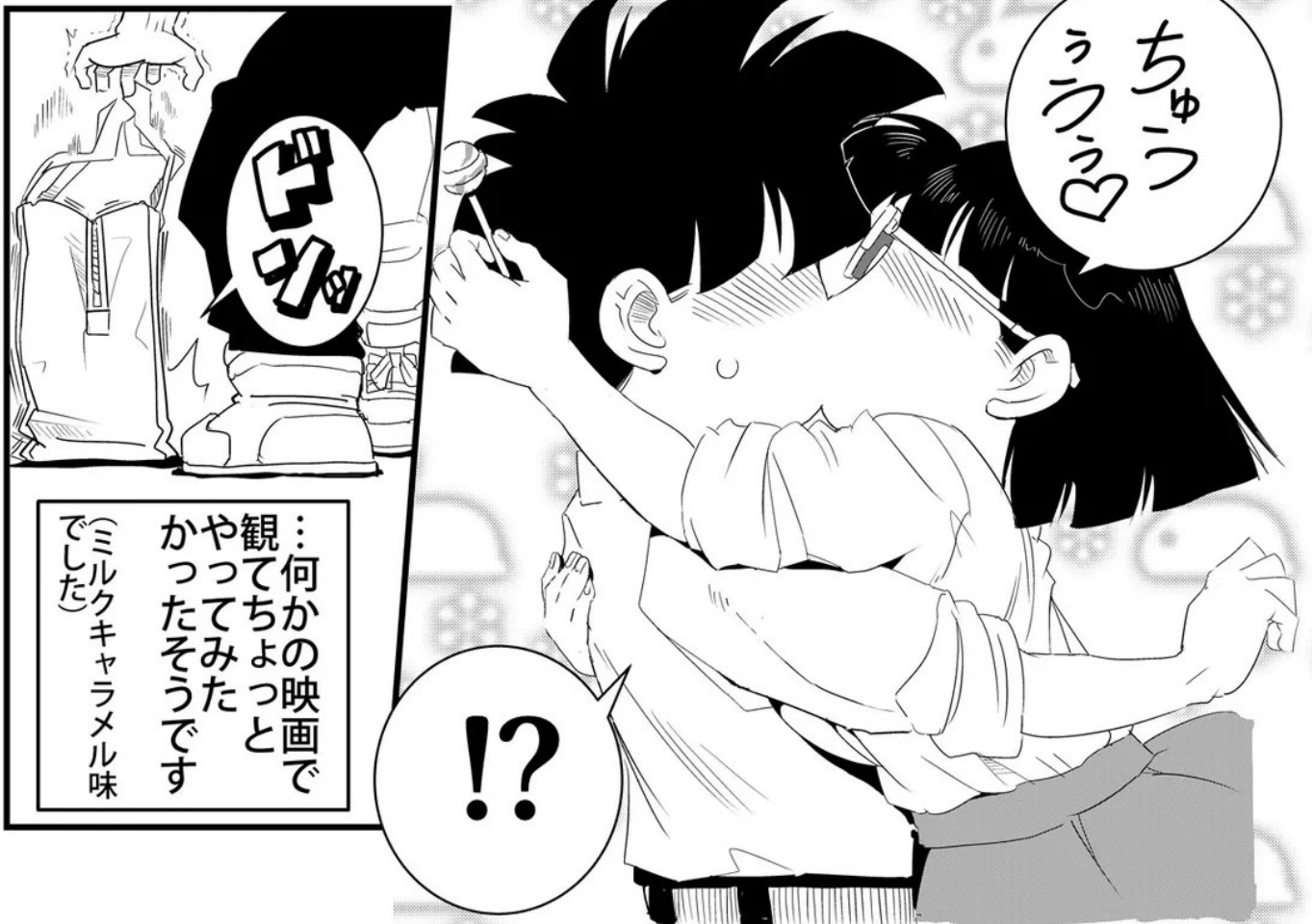
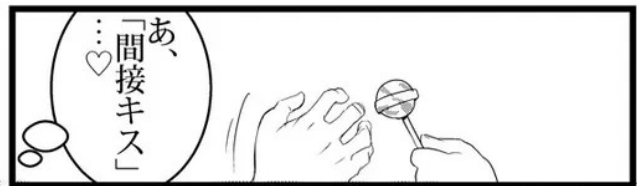
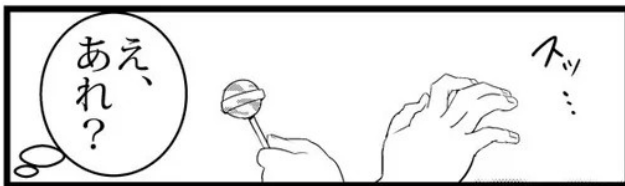


おしまい

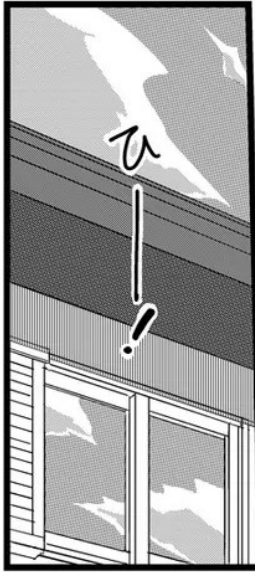
ぶちょーとおれ#12



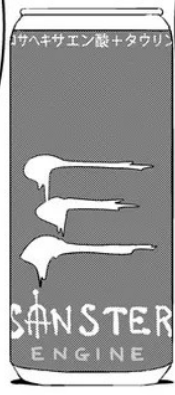
ぶちょーとおれ#13



ぶちよーとおれ#14



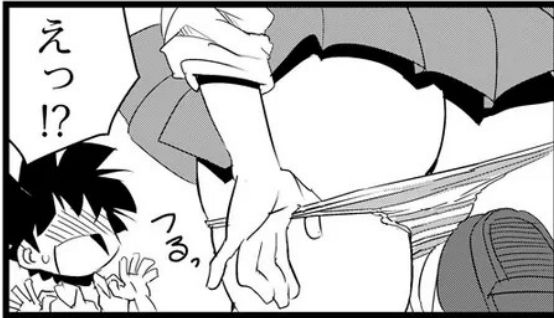
新商品
らしくて



微炭酸
なんだけど
もの凄く元気に
なるんだって



ぶちよーとおれ#15



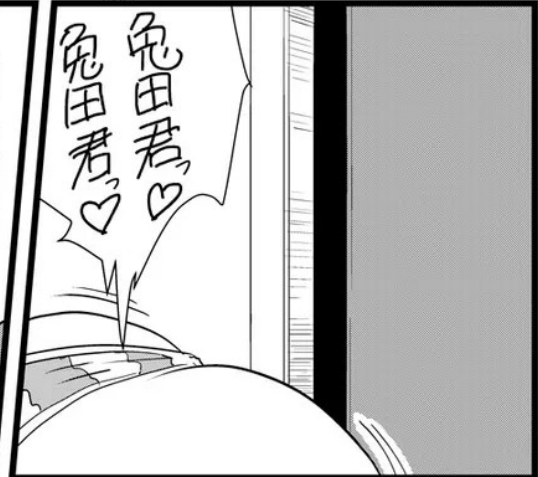
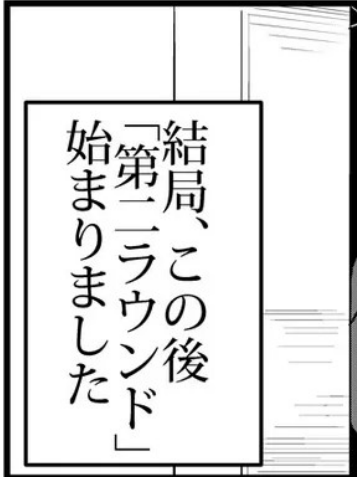
ぶちよーとおれ#16



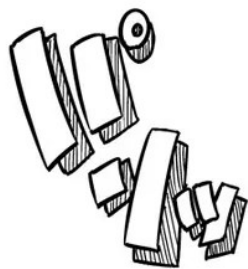
ぶちゅーとおれ#18



ぶちょーとおれ#19



ぶちよーとおれ#20



あ♡

はっ♡



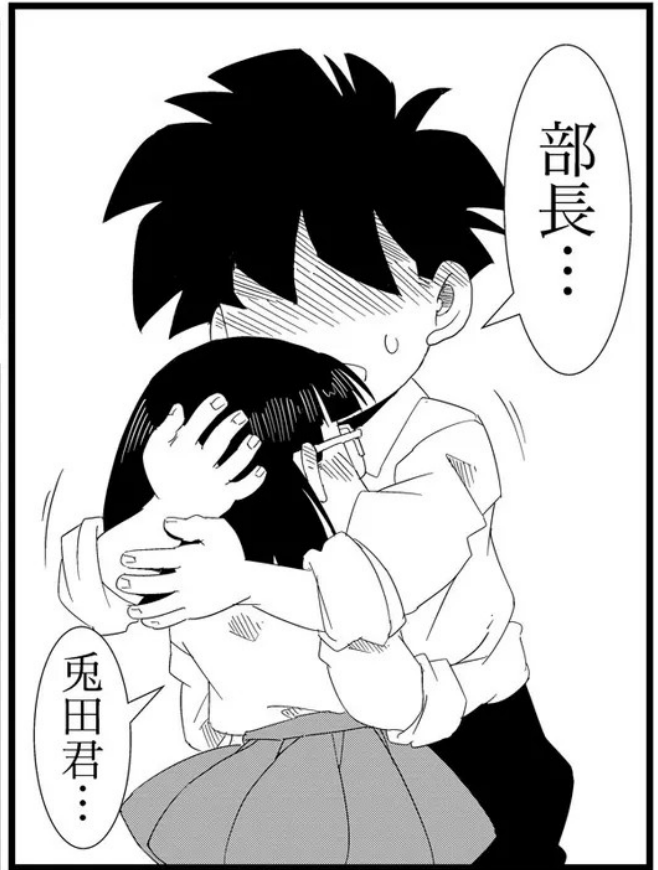
あっ♡あっ♡あっ♡
ちが…ツ
はあ…あ♡
あああ♡
あ♡

…とりこま
れました…

あ♡



ぶちよーとおれ #21



ぶちゅーとおれ#22

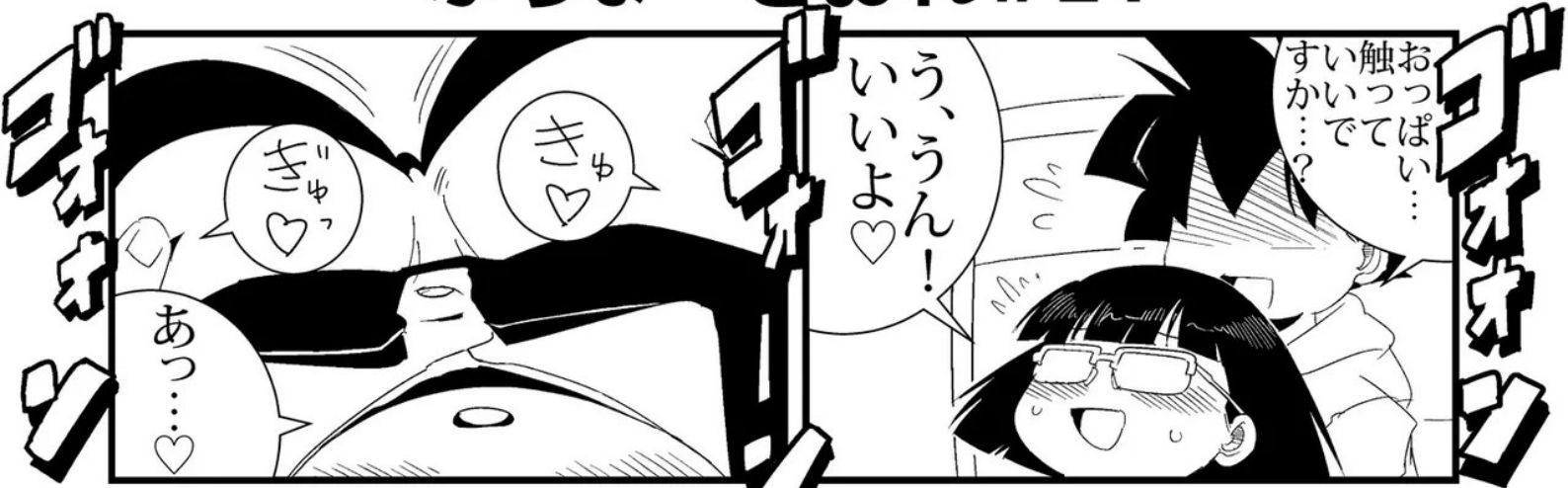


…次回につづけ

ぶちょーとおれ#23



ぶちよーとおれ#24



AM 1:30

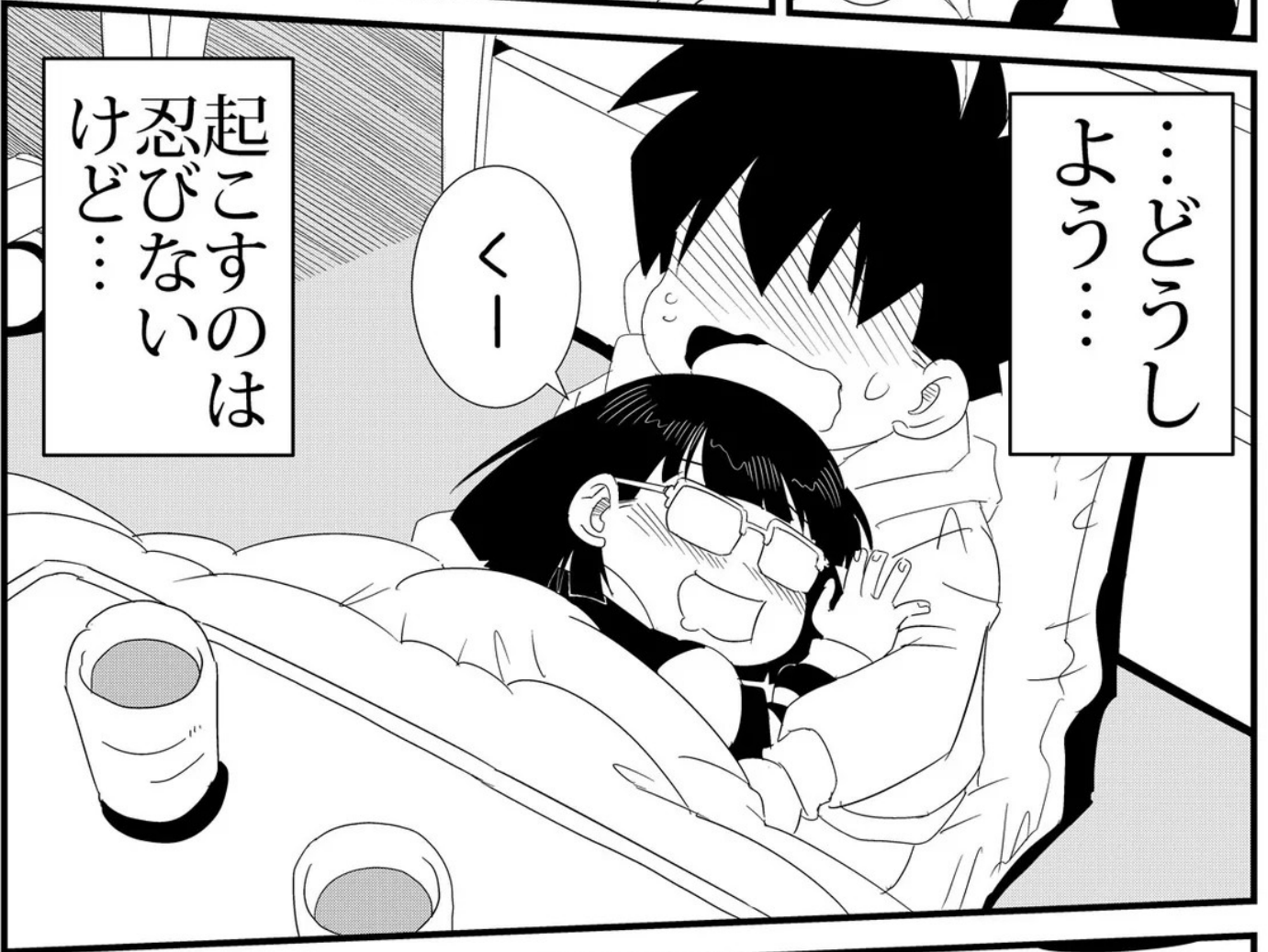
鳴りません
除夜の鐘

おっっぱいに
夢中になりすぎ

●(5点)

今年はやった
忘れちゃった
のかな...?

ぶちゅーとおれ #25



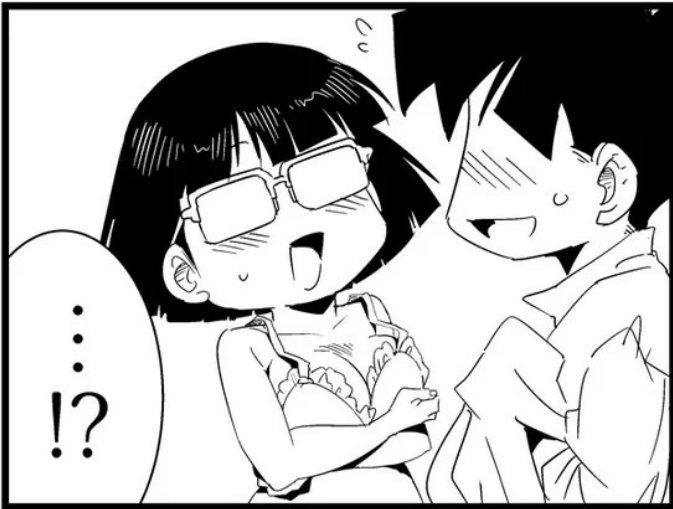
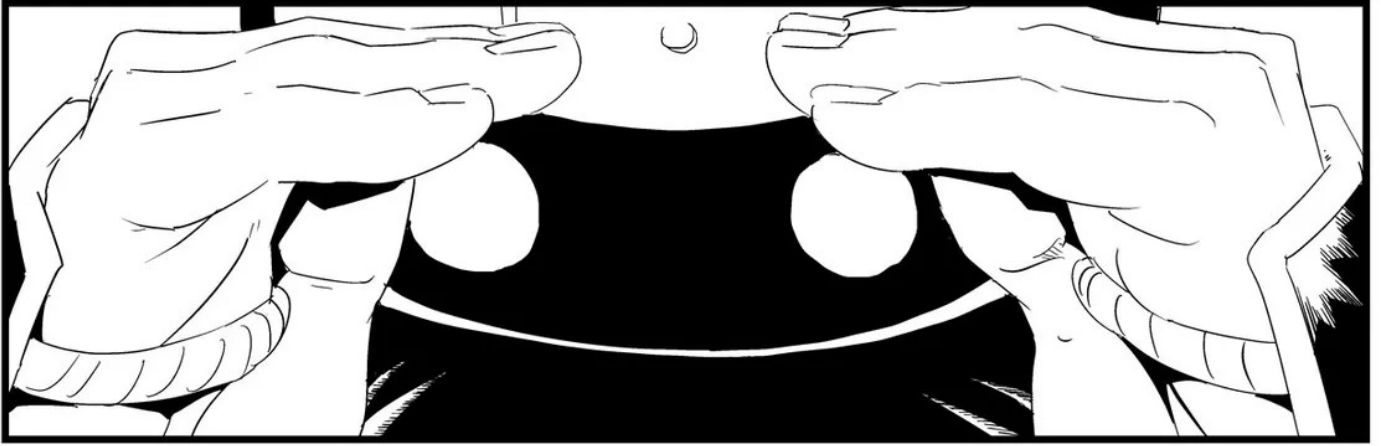
つづく

ぶちよーとおれ#26

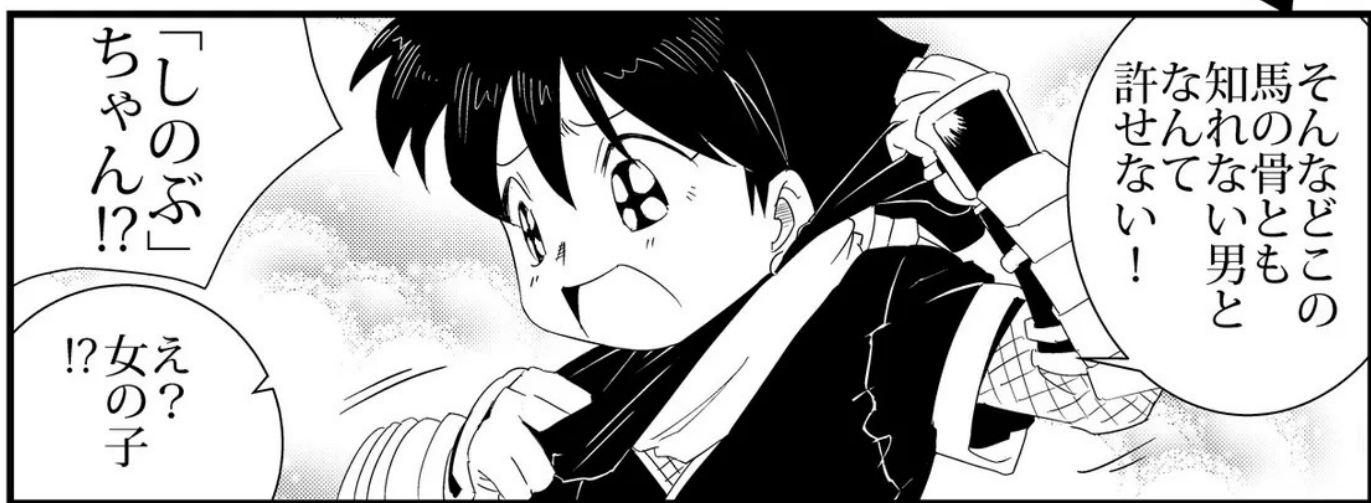


つづく

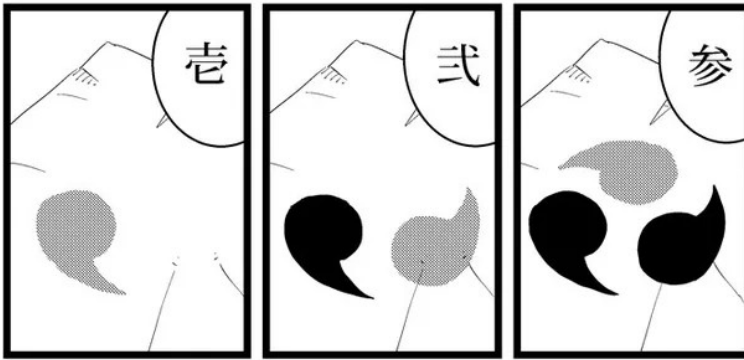
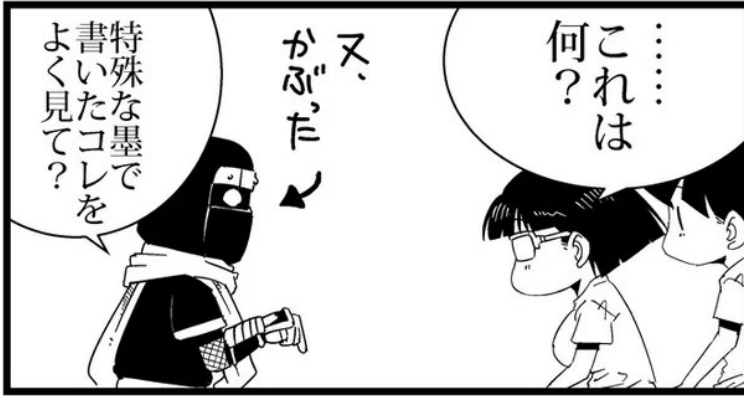
ぶちよーとおれ#27



ぶちよーとおれ#28

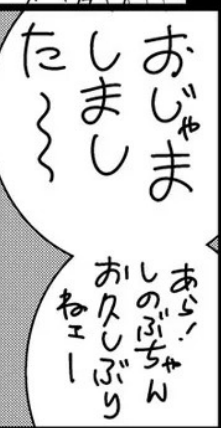


ぶちよーとおれ#29



つす

ぶちよーとおれ#30



ぶちょーとおれ#31



ここで会ったが
百年目！
待ってたぞ！

おい！
兎田！

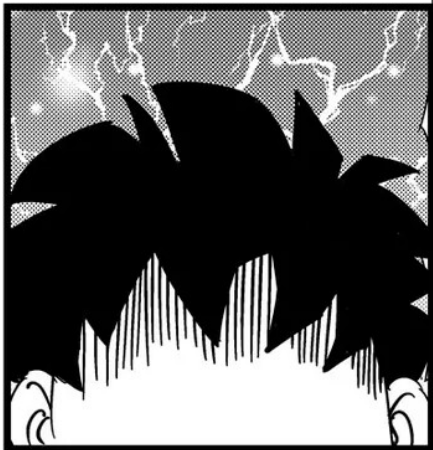
「…確か…部長の
幼馴染の…
「しのぶ」さん？」



あの…
何の…
御用！

すつとぼ
けんじや
ねえぞ兎田、
この
助平野郎！

誰が
スケ
です
かべ
か！



お前は
「あーちゃん」の
あの妙にエツ口い
身体だけが目的
なんだろーが！



…な、なんで
私「裸」なの…？



アイタタ…
ちよ、ちよ…
待つて…

やっば、
助平
さん

相い像
したら…

フキッ
フキッ
フキッ

お前の魂胆は
まるつと全て
お見通しだ！

フづく

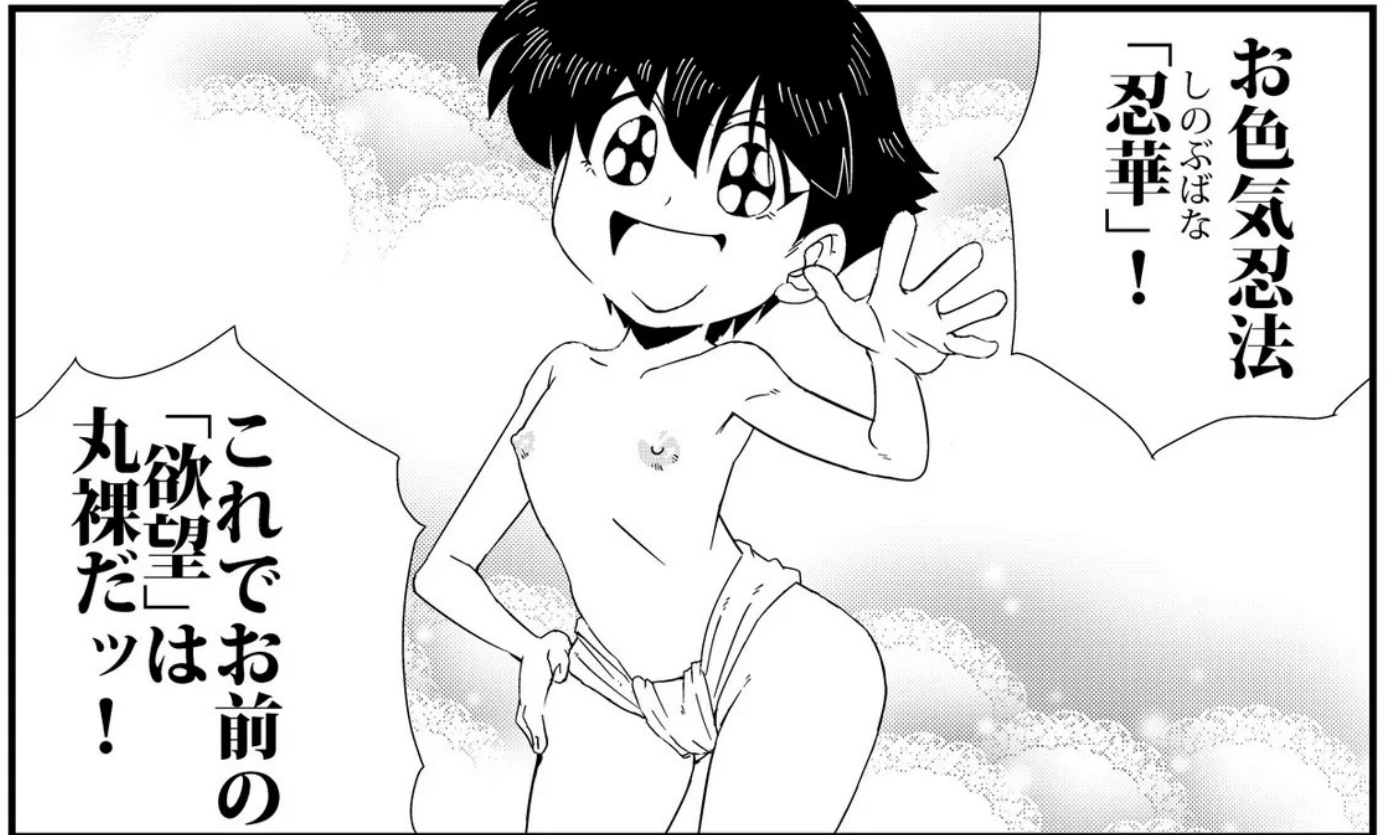
ぶちよーとおれ#32



：断じて
そんな
事は：

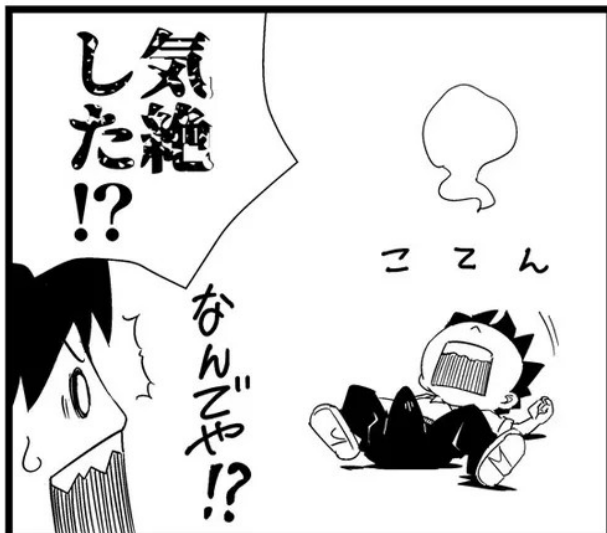
：その
有様で
説得力が
無いわ！

見よ！



お色気忍法
しのぶばな
「忍華」！

これでお前の
「欲望」は
丸裸だツ！



気絶
した!?

なんぞや!?

こぞん



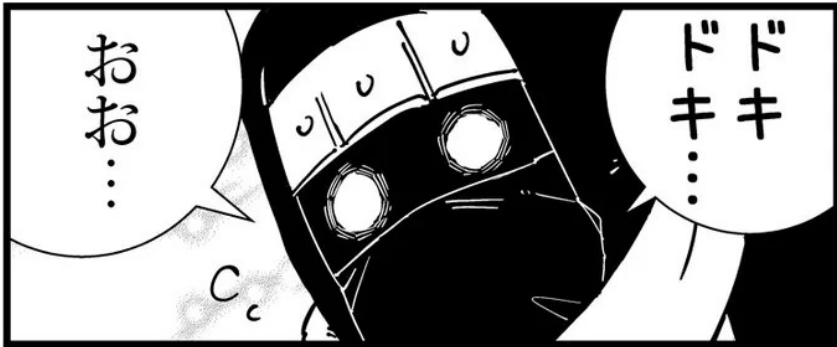
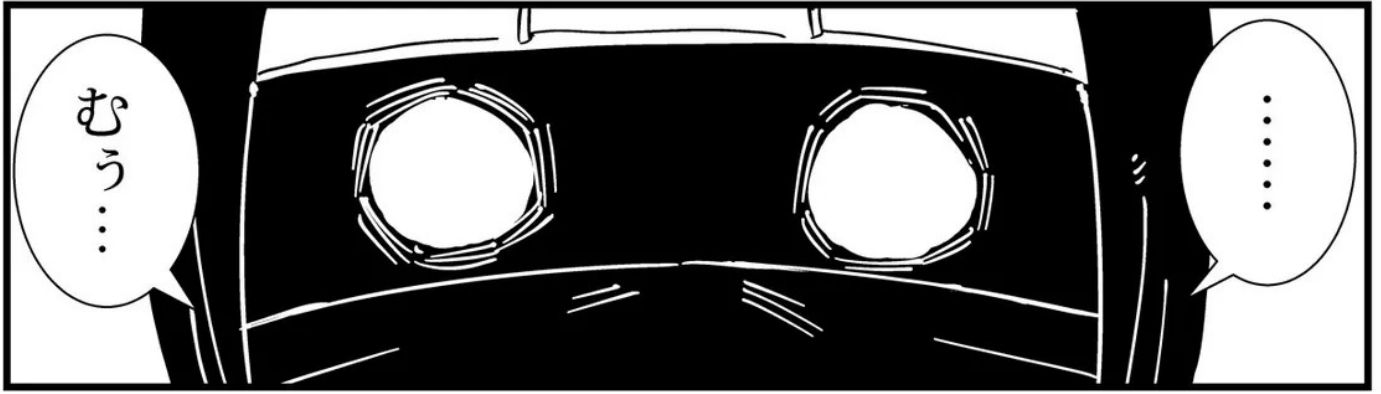
どーだ
忍ちゃんの
柔肌に
触りたく
仕方ある
まい！

本当の
お前は
そういう
奴なのだ！

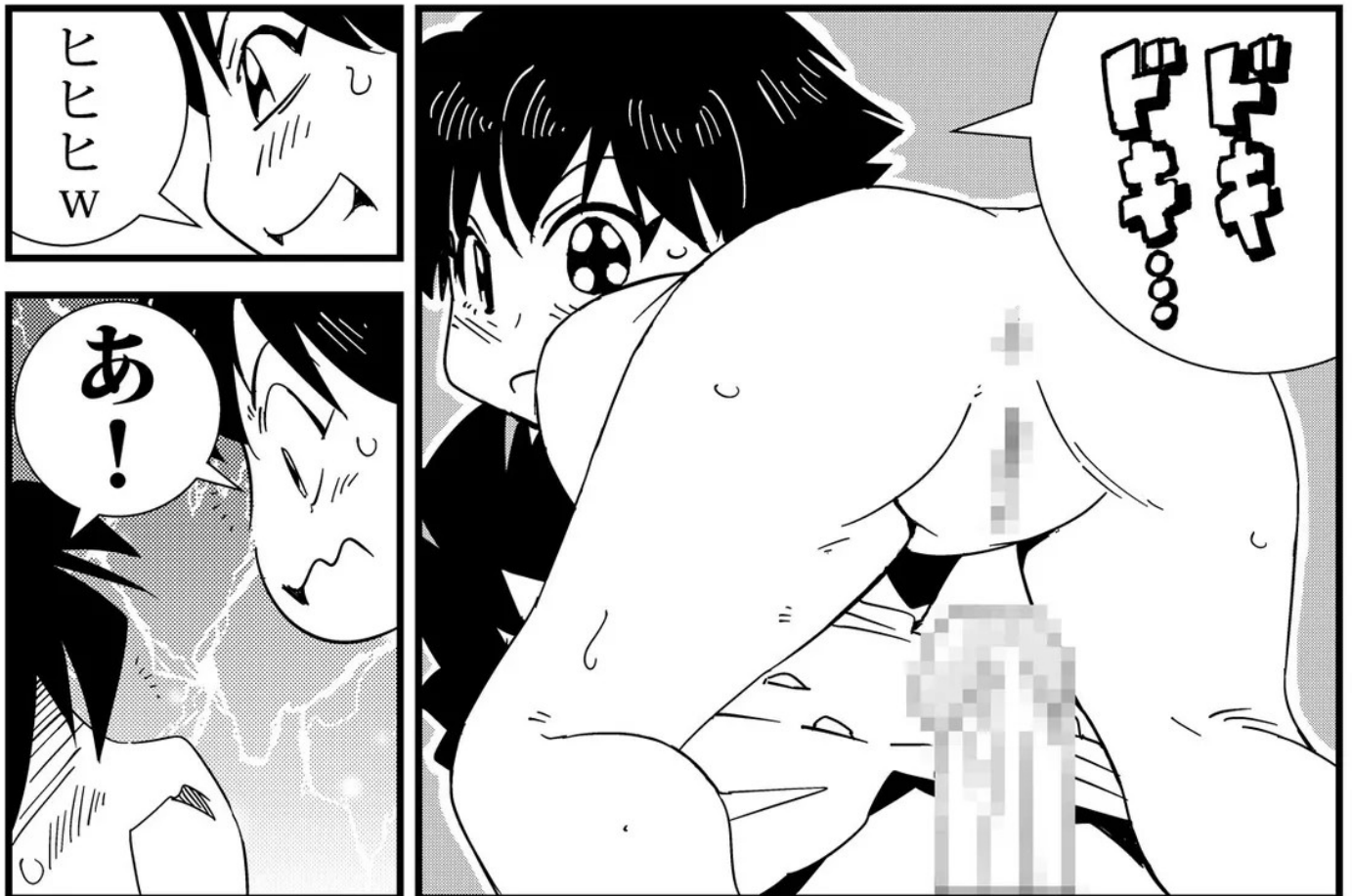
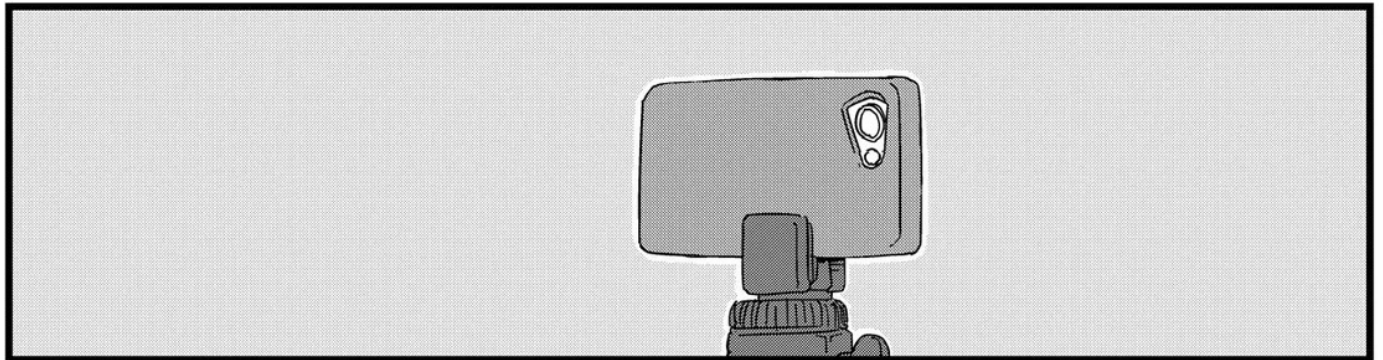
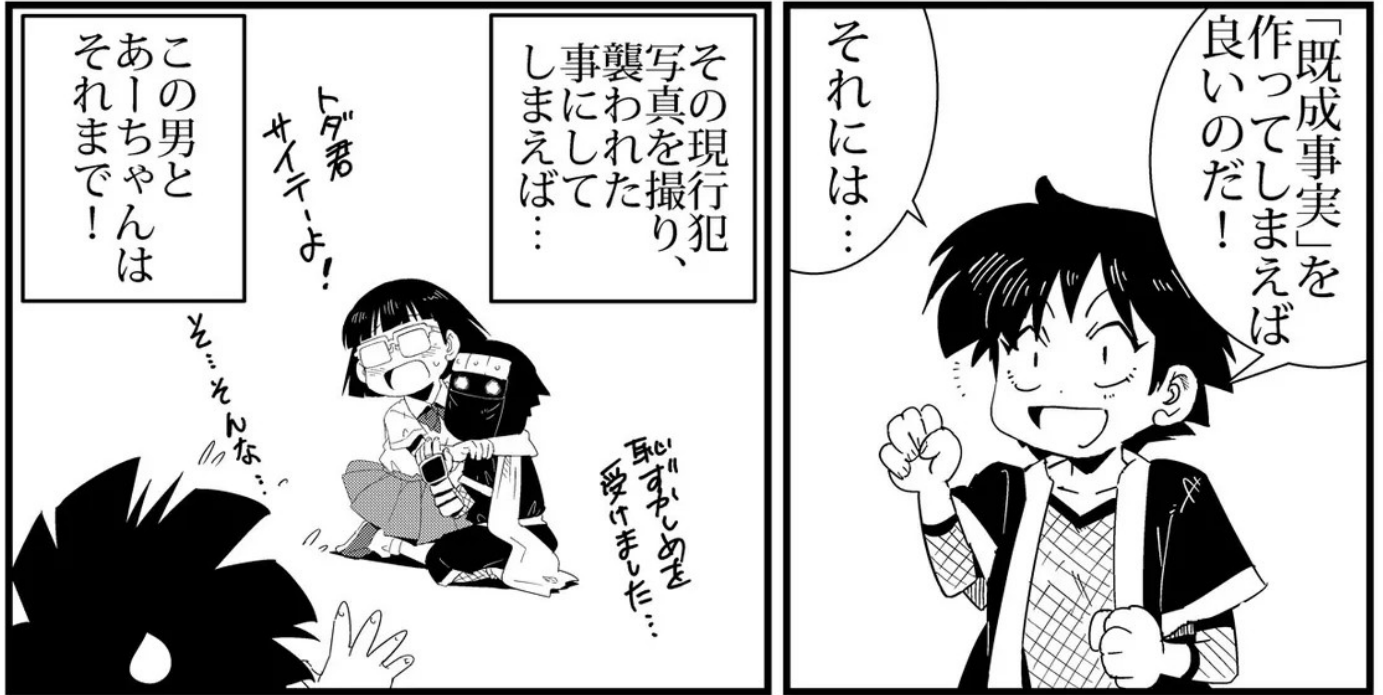
んが!?

つづく

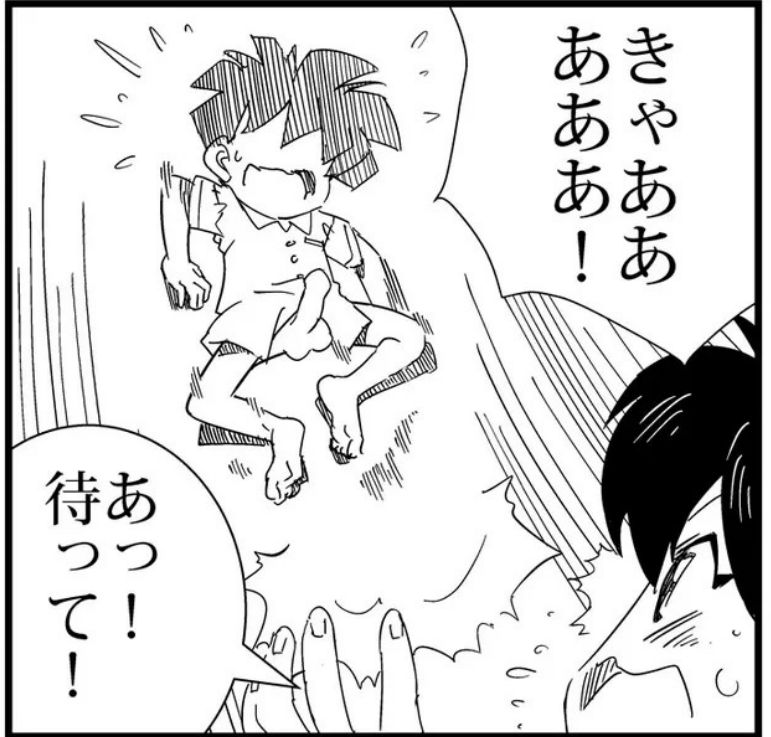
ぶちよーとおれ#33



ぶちよーとおれ#34

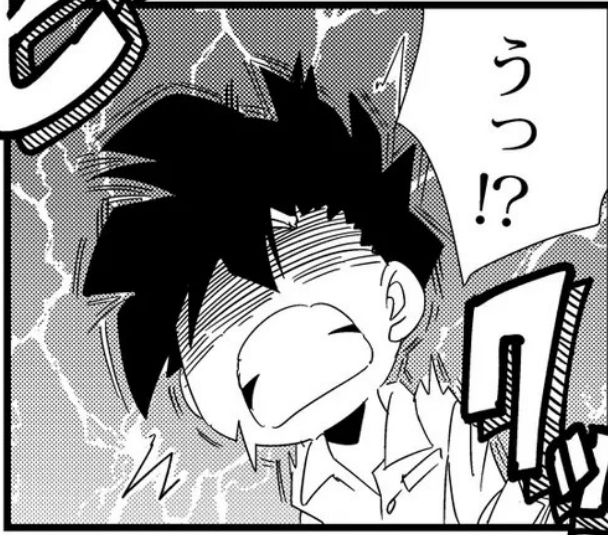


ぶちよーとおれ#35



つづく

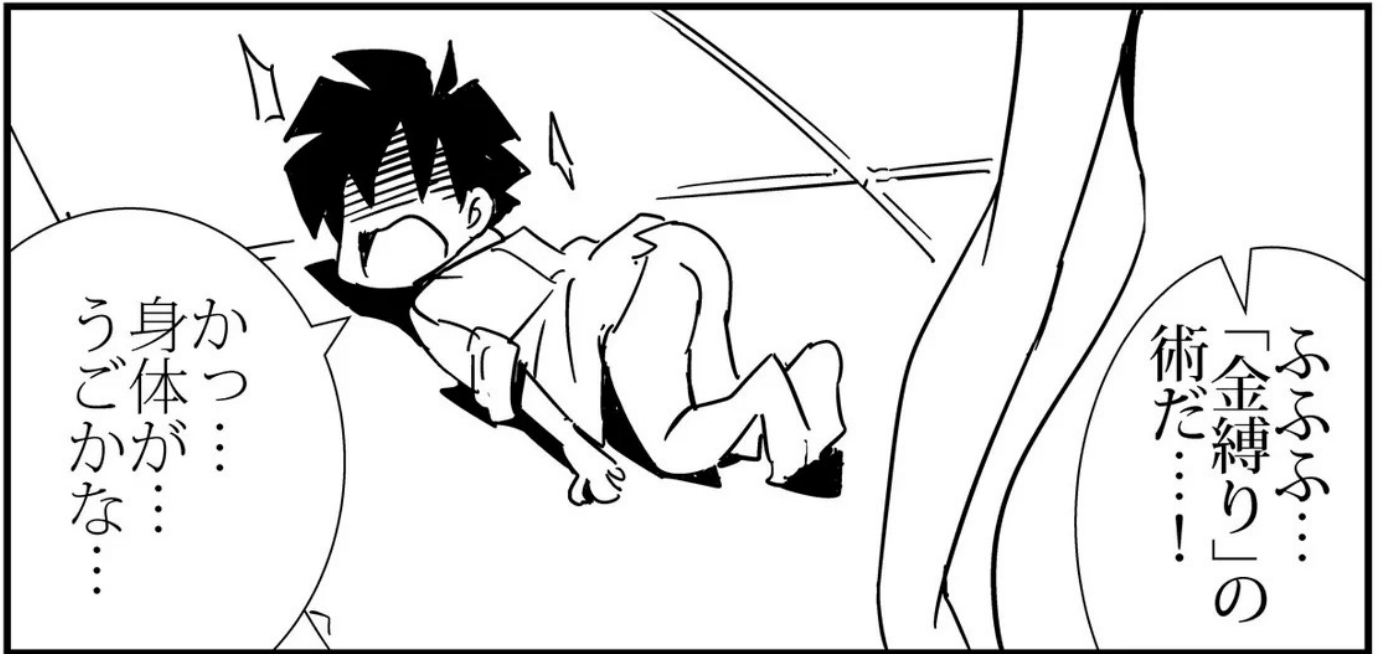
ぶちよーとおれ#36



うっ!?



しんや!



かっ：
身体が：
うごかな：
：

ふふふ…
「金縛り」の
術だ…!!



「忍び」の才は
ある一方、
ちよつと
「頭」が弱かった

あれ…私、
何でこんな
事になっ
て…???

…?
?



目的を
果たす為
何が何でも
私と—

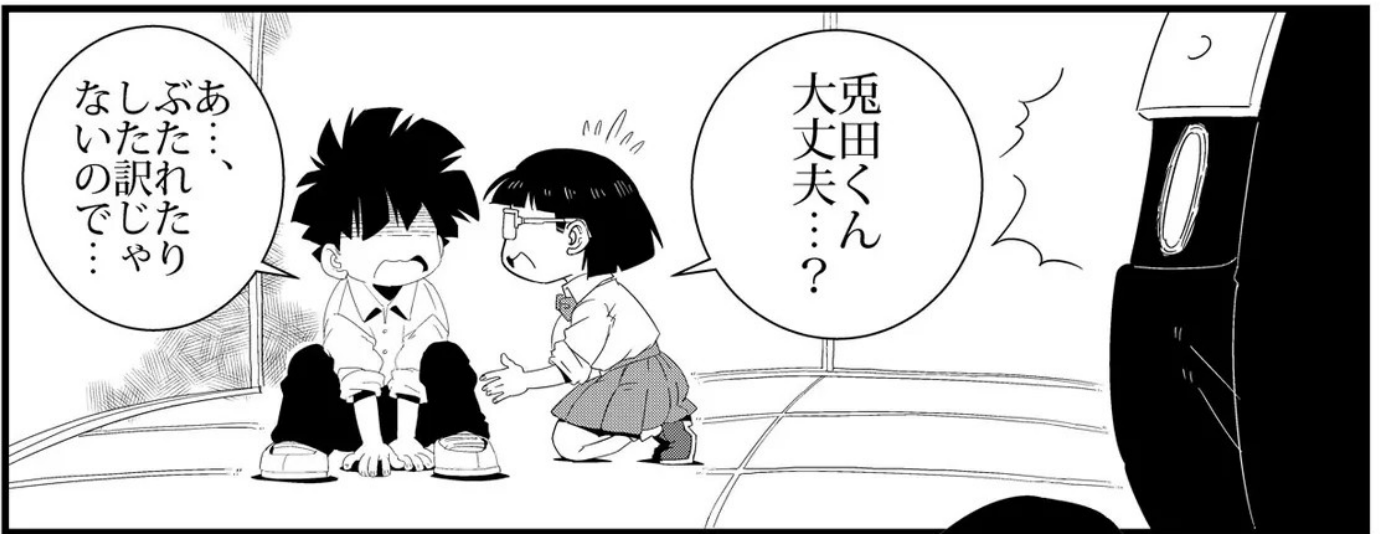
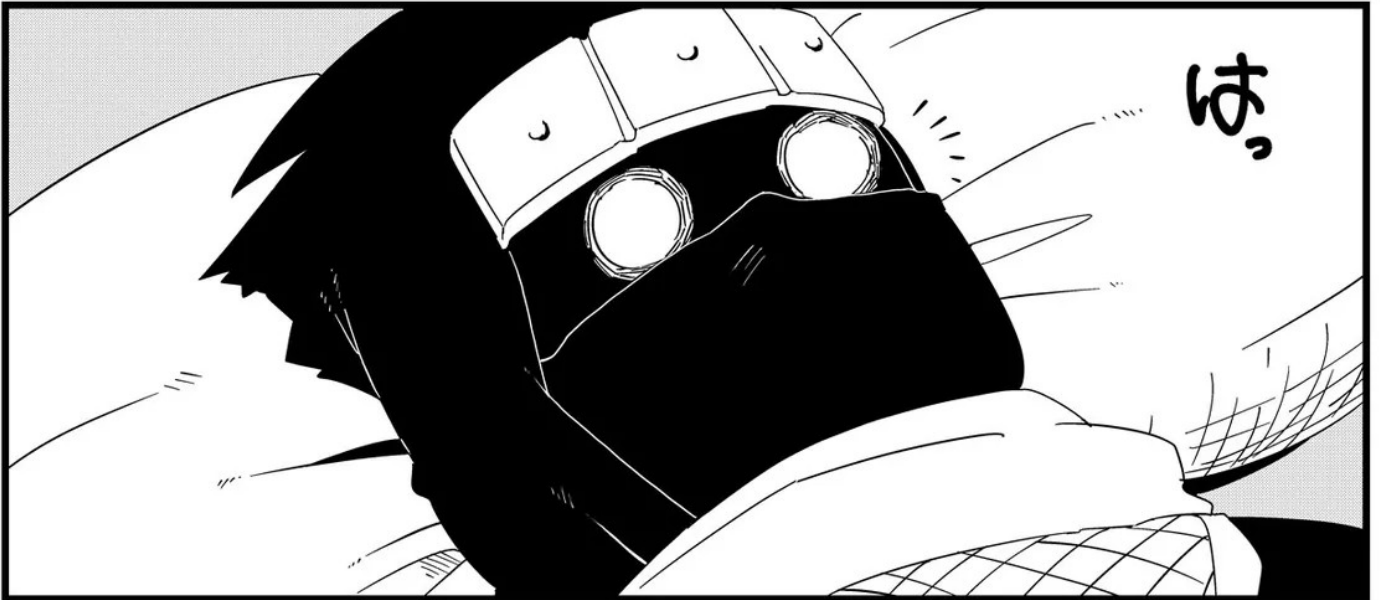
私とシて
貫うゾ
兎田!

ぐっ…
うっ…
：

ぶちよーとおれ#37



ぶちよーとおれ#38

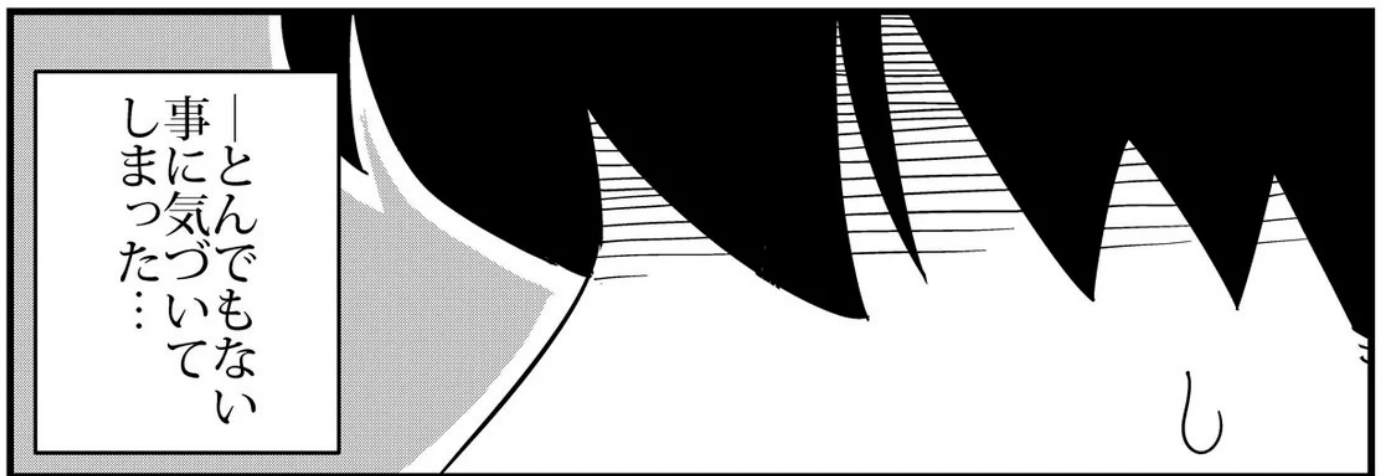


ぶちよーとおれ#39



「付き合ってるからって」

「エライんだからね！」



「とんでもない事に気づいてしまった…」

し



「アレだけ色々なことに」

「いやその…今日は帰ります…」

「告白」をしても居ない事に…」

え…、そう…



偶然のぶちやんが、兎田くんを連れ込む様子が良かった…無事で良かった…



ギユ

良かったら今からウチに…」

「本当に大丈夫？」